平成 30 年 3 月 15 日 立川市広報課

送付文書 計 4 枚

報道機関　各位

ファーレ立川アートミュージアム・デー2018 春

「なぜアートか？」トークセッション開催

立川市で事務局を務めるファーレ立川アート管理委員会が、ファーレ立川のロゴマークをデザインした北川一成氏によるトークセッション「なぜアートか？」（**事前申込制**）を下記のとおり開催します。世界的なアートイベントや人々の交流の場を築きあげてきたアート、まちづくりの第一線で活躍する仕掛け人が集まるトークイベントです。地域ブランディングやまちづくりにご興味のある方々などにはきっと面白い話が聞けると思います。ぜひ、取材ならびにＰＲをお願いいたします。

記

【日時】3 月 24 日（土）　13:30～15：30

【会場】女性総合センター・アイム１階ホール（参加無料）

【定員】120 人（申込順）

【申込み】参加者全員の氏名・電話（ファクス）番号を書いて、メール・FAX・はがきで、
ファーレ立川アート管理委員会事務局
（立川市地域文化課　e-mail ：chiikibunka-t@city.tachikawa.lg.jp、
FAX：042-525-6581、〒190-0022 立川市錦町 3-3-20 たましん RISURU ホール 2 階）

【コーディネーター、ゲスト】

北川　一成：GRAPH 代表取締役。
アートディレクター。ジャンルを超えて人の心に響くコミュニケーションデザインを創造。長崎ハウステンボス「変なホテル」のブランディング。ファーレ立川のロゴをデザイン。

北川　フラム：アートフロントギャラリー代表。
大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ及び瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター。ファーレ立川のアートプランナー。

岡崎　忠彦：株式会社ファミリア代表取締役社長。
「子どもの可能性をクリエイトする」を企業理念とし、新たな挑戦を続けている。地元・神戸の活性化にも取り組む。

川添　善行：建築家、東京大学准教授。
長崎ハウステンボス「変なホテル」の設計者。その場所らしさを活かした設計やまちづくりに取り組む。

佐藤　としひろ：株式会社テーブルビート代表。
芝浦「GOLD」など数々のクラブやディスコ、飲食店を手掛ける。新丸ビルの「musmus」、「来夢来人」など様々な人の交流の場づくりに携わる。

玉田　泉：丸の内ハウス事務局統括マネージャー、株式会社オフィス泉代表取締役。
「大手町カフェ」「丸の内ハウス」を立ち上げから担当。日本各地の地域ブランディングに関わる。

清水　庄平：立川市長

【問い合わせ】
立川市産業文化スポーツ部地域文化課　担当：岡本珠緒
TEL：042-523-2111　内線 4500